

在宅取組型（中学校）

学校名等	輪之内町立輪之内中学校
実施日時	平成30年7月21日～8月28日（夏季休業期間中）
会場	各家庭
参加人数	第2学年生徒及び保護者
学習課題（分野）	「輪之内町情報モラル宣言」を実践しよう（情報モラル）
運営者の願い	小中学校及び町教育委員会、町PTA連合会、青少年健全育成町民会議が連携して策定した「輪之内町情報モラル宣言」に基づき、「親子情報モラル新聞」の作成を通して、各家庭で生徒の情報モラルの向上を図る。

学習の内容

<「輪之内町情報モラル宣言」の策定と普及啓発>

・「輪之内町情報モラル宣言」は、児童生徒の情報通信機器の取り扱いに関する問題を明らかにし、町内各小中学校で情報モラルの望ましい在り方について話し合い、町PTA連合会や町青少年健全育成町民会議等の協力を得て策定（平成29年6月16日）した。今年度も継続して、学校・家庭・地域が一体となり、「輪之内町情報モラル宣言」の普及・啓発と個人目標記述及び実施の徹底を図っている。

<「親子情報モラル新聞」作成の進め方>

- ① 輪之内中学校 PTA による情報モラル研修会で(5月)にて「輪之内町情報モラル宣言」の趣旨と内容を再確認し、啓発に努めた。
- ② 中学校三者懇談会(7月)において、「輪之内町情報モラル宣言」の趣旨と内容を説明するとともに、「親子情報モラル新聞」の作成について依頼し、家庭での情報モラルの向上を図る取組を働きかけた。
- ③ 1学期終業式において、各家庭での「輪之内町情報モラル宣言」の徹底と夏季休業期間中の情報機器の適切な利用の仕方について中学校職員が指導した。
- ④ 夏季休業期間に親子で話し合い、各家庭で「親子情報モラル新聞」作成して8月上旬に中学校に提出する。
- ⑤ 提出された「親子情報モラル新聞」を PTA 安全・校外委員会が学級別に掲示するとともに、優れた作品について校長、PTA 本部役員、PTA 校外・安全委員会で「PTA 会長賞」「校長賞」「優良賞」「特別賞」を決定し、中学校体育祭(9月)で保護者や地域の皆さんに紹介した。

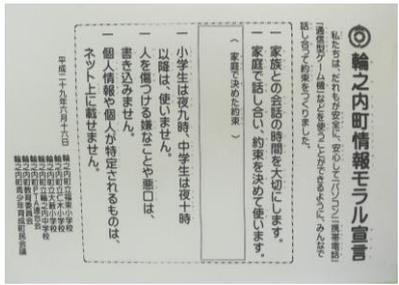
<「親子情報モラル新聞」の紹介と親子の感想>

また、この世の中には、ネットいじめがあることを受けとめなければならないし、本当に仲間を追い込むネットによるいじめがなくなってほしいと思った。特に、情報モラル新聞で使用した資料は、中学生がネットによるいじめを受け、自らの命を絶てしまったものであった。私自身中学生として、辛いし悲しいことだと感じている。(子)

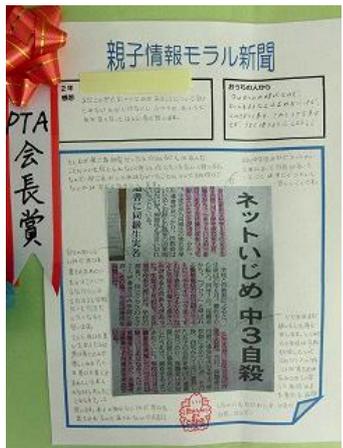
今はネットの時代なので、ネットをするなど言わないけど、人の傷つくことやされて嫌なことは絶対してはいけません。一つのコミュニケーションツールとして有効活用できることを願っています。(母)

<結果>

- ・長期休業期間中に、SNS に関するトラブルはなかった。親子で SNS について学び、話し合いながら「親子情報モラル新聞」を作成することが情報モラルの向上につながったと考えている。なお、2学期に SNS に関するトラブルが数件発生した。記述内容に関する誤解から生じたことが明らかになり、当事者同士分かり合っ解決できた。それ以外に適切な言葉を使用して記述することができなかった生徒には、輪之内町情報モラル宣言の内容を活用して説明するとともに保護者の協力を得て、継続的に見守っていくこととなった。
- ・2学期終業式において、「輪之内町情報モラル宣言」の徹底と安全な SNS 機器の利用を推進するため、中学校職員が継続指導した。使用方法を留意するコンテンツとして、LINE 以外にも Tik Tok について説明することができた。



【輪之内町情報モラル宣言】



【親子情報モラル新聞】

町、学校、PTA が連携をして、喫緊の課題となる「情報モラル」に取り組んでいる。学校からの指導だけでなく、親子で新聞づくりに取り組むことによって家庭での意識を高めている。